京城日報
夕刊
五月四日（日）
編輯兼發行人　安藤正純
印刷人　小川卯之三郎
京城府黎明町一丁目
電話　編輯局　二四六番　發行所　二四七番

陸相の再答辯で政府相當窮境に立つ

軍部大臣文官制論者を失望さした再質問の答辯書

野黨の追窮注目さる

【東京電話】三日の衆議院豫算總會において政友會の山縣達之郎氏の陸軍大臣の事務管理問題に對する再質問に對し同日宇垣陸相より文書を以て左の如く答辯した

元來官に非ざる他の國務大臣を以て陸軍大臣の臨時事務管理たらしむることは陸軍大臣處理事項の特殊及び現在においては適當とせざる意見なり。

この事は宇垣陸相事務管理問題に關する政友會の質問に對し宇垣陸相は最初原則上「これを承認する旨」回答し、從來の內閣官制の解釋運用の趨勢を顧みたものとして各方面から歡迎されてゐた矢先、政友會の質問に對し右陸相の事務管理は武藤に襲る旨を明答したもので、政府は本問題については相當窮境に立つに至つた。最初政友會は武藤問題に關聯して若し政府が他の國務大臣を以て軍部大臣の事務管理たらしめ得るとの解釋を下ださば、これに依つて政府對軍部の關係を困難ならしめ、又反對に政府が文官大臣は軍部大臣の事務管理たり得ないと解釋すれば、これを以て軍閥の政權を許すものとして政府を問責せんとし、倶藤總監樞密院方面とも密接して政爭の具に供せんとの意向であつたものであるが、右陸相の答辯書の提出となつた上は更に輿論の進展如何なる程度まで本問題を追窮するかは注目に値する。

陸相事務管理は此際設置せず

【東京電話】政府は三日夜の閣內懇談において陸軍大臣事務管理は此際これを設置せず既定方針通り宇垣陸相の登院までは次官が主として答辯に當り、特別の必要に應じて宇垣陸相の答辯書を提出することに決定した

陸相の答辯と統帥權解釋

貴院の空氣惡化す

【東京電話】政府は三日の衆議院豫算總會の政友會の山縣達之郎氏の質問に對し『文官が陸相事務の臨時代理は事務管理をなすことは現在はこれを非常とせざる意見なり』との答辯をなしたるに對し貴族院方面は非常にこれを重大視して居る。即ち今回の答辯は陸軍省の既成既得權で陸相が獨占に屬し初めないに拘らず事務管理を置くことが出來ぬのもこれが原因である。從來陸相は出來ぬとするも事務管理はすでに海軍でこれを實行してをり、陸軍のみこれを實行し得ないといふ規定はない、況んや陸相は憲法第十二條の編制權を軍部となし、軍部は國務なりとの解釋から軍縮の質問に對し國防の要件が生ずると答辯して居るのと矛盾が伴つて来ることとなるとなし、政府の答辯に不滿の聲が高いから問題は從來より論議された統帥權問題と共に益々惡化する傾向である

陸軍と海軍とは趣か違ふ

事務管理に對する海軍側の觀測

【東京電話】陸軍大臣事務管理問題につき海軍側では左の如くみてゐる。即ち

陸軍に於ては海軍と異り憲法總長が東京帝國に國して從事所謂『醇正主義』により御裁可を得たものに就き更に施行上案を設けたのは一日の文官總長に對する意見の相違の妥協から、二、三日の日程をアッサリと片付けて閣議まで行かず三日に持ち越されたが、この日も本來に戻ては政府は閣內閣同意の上海軍大臣に事務上其の儀を直に海軍大臣に事務上其の儀を直に海軍大臣の權限を以て海軍に施行するもので、海軍に於て異議申立を留保し

樺太漁場の大暴風雨

遭難漁夫二百數十名に上り 漸やくにしてその半ばを救助

損害五、六百萬圓

【豊原電報】二日午後十時頃樺太大泊灣一帶に渉り鰊の大群襲來し十數年來の大漁を見て各漁場では總出動で漁獲中突然大暴風となり、出漁中の漁夫二百數十名は行方不明となつた、急報に接した大泊水難救護所青年團、消防組、在郷軍人等總出動で救護に努め二日朝迄に百二十一名と漁船二十五隻を救助したが、尚百數十名は行方不明で目下捜索中である樺太廳水産課及保安課では目下損害取調中であるが、流失鰊二十萬石損害五、六百萬圓に上る見込であると

溺死體九十四個を發見

【大泊電報】樺太大泊港暴風の被害は東は中知床岬から西は能登呂岬に至る六十余里の廣汎に渉り中には安通機關杜絶のため判明しないところもあるが行方不明者三百九十名で三日午後三時に發見された溺死者九十四個救助されたもの百九十名で殘り二百名も溺死したものと信ぜられて居る

あす出現する ダレスト彗星

十月と十一月には 更に他の彗星が—

世界地圖と空とに囲まれた神秘的な遠空の美を飾ぶして宇宙の彼方の青い高原に星が出現する、五月を初めに十月、十一月と二つの彗星が出現することになつてるが一年中に二つも彗星が訪れるといふのは未だに稀有とされてゐるが一年中にこうも彗星が訪れるとは、ふしぎで来たに違ひない、一度彗星が来る」とか「彗星が来ると凶作になる」とか「やれ日本にたつまきが起る」とか「もう一度彗星が来る」とか徐心もない迷信の動揺れが話題にのぼつてるだがいよ〳〵問題の「初の彗星ダレスト」が六年を周期に五月に近日點を来して出現することになつたしてその驚異たる月光色の尾大なる輝きを見せて来る。五月五日のダレスト彗星について本年あらはれるのは十月五日に近日點を来すテンペル彗星である。世界天文界に彗星の發見として日本から二人の名を出し一躍學界に

出現す

るといふテンペル彗星とは當に一九一〇年（大正九年）六月二十六日の地球通過後大天文界に發見された彗星で發見者は氏の名にちなんで百年前に一九一〇年（大正九年）六月二十六日の地球通過後大天文界に發見された彗星で發見者は氏の名にちなんで百年前に百年前にとつては慣しい彗星の彗星である

第三に

出現するのはスウヒフト彗星で近日點は十一月九日でいづれも肉眼で見られることになつてゐる

彗星の話

この天候では？

遠藤氏談

後城觀測所長遠藤氏は彗星に関する研究をつづけてゐる学問氏は「星の話ですか」と快活な笑を浮かべて語る「ダレスト彗星が五月に近日點を示してゐるといふがこの頃曇りでは六ケ敷しいですね、いかに也熱心なことです彗星の話といつて單に天文研究者でしかない本年中に近日點をもつ二彗星が出現するといふのは珍らしいことです昔から彗星の數は『彗星の目』より多いといはれてゐましたが肉眼で見られたものは僅かに十位です。それにしても彗星の出現にまつはる因果の前兆または個人の出現とは多くの歴史をもつてゐます。かの昔イエスが生れたときから星を見て聖人のその母マリアと共に在りて『ヨイ』と伏して拜す」とあり中世にあり

人の星は彗星を出し一躍學界にその名を知らしめたが十月五日に

出現す

るといふテンペル彗星とは當に一九一〇年（大正九年）六月二十六日の地球通過後大天文界に發見された彗星で發見者は氏の名にちなんで百年前に百年前にとつては慣しい彗星の彗星である

第三に

出現するのはスウヒフト彗星で近日點は十一月九日でいづれも肉眼で見られることになつてゐる

彗星の話

この天候では？

遠藤氏談

後城觀測所長遠藤氏は彗星に関する研究をつづけてゐる学問氏は「星の話ですか」と快活な笑を浮かべて語る「ダレスト彗星が五月に近日點を示してゐるといふがこの頃曇りでは六ケ敷しいですね、いかに也熱心なことです彗星の話といつて單に天文研究者でしかない本年中に近日點をもつ二彗星が出現するといふのは珍らしいことです昔から彗星の數は『彗星の目』より多いといはれてゐましたが肉眼で見られたものは僅かに十位です。それにしても彗星の出現にまつはる因果の前兆または個人の出現とは多くの歴史をもつてゐます。かの昔イエスが生れたときから星を見て聖人のその母マリアと共に在りて『ヨイ』と伏して拜す」とあり中世にあり

郷土の香り高き

全鮮農人藝術品展

十六日から來青閣で

今や一大緊張期に陥ん だ半島産業——それはもとより産業開發を新政の第一歩として始め以來官民一致産業擁力のたまものに外ならぬが、わが社ではこれにみるところあり、まためわが社の使命ならびに社会人類年記念に最も相應はしい事業として、郷土の香り高き全鮮農人藝術品展覽會を十六日より廿五日まで十日間、本社業務部において開催、染織工業品及布帛加工品、金属及玉石製品、漆器及木製品、竹製品、皮革製品、紙及其製品、理髪及美容具、文房具、其他一般産業関係の資料地誌を求め、郷土藝術の現況を紹介し併せて農村における藝術的産業の興隆に資することになつた

極東大會の朝鮮豫選

各選手共意氣旺盛

新記録續出す

朝鮮體育會主催、第九回極東オリンピック選手權大會陸上競技第一次豫選は四日午前九時開分から京城運動場において開催百余名が入場式を挙行、開水府尹の大會宣言があつて直ちに各競技豫選に開始せられた、コンディションは良好であり各競技は白熱となつた、なほ朝鮮第一次豫選本選技大會において四等までの入賞者は東京における第二次豫選大會に參加出場の資格を與へられることになり、オーランゲームには第二次豫選を通過せずに出場權を得ることとなり、朝鮮體育會評議員会は代表選手は近に選抜する為、第一次豫選の結果左の通り

二百米決勝　一着金星洙（錦道）二二秒六、二着宋本清吉（京城）、三着金正福（京城）

高飛跳高決勝　一着徐民（京城）一六秒七、二着田鍾（錦道）

走高飛決勝　一着朴英平（平南）六尺、二着佐野元（仁川）六尺、三着松本誠一（京城）五尺七

走高飛女子決勝　一等田邊都子（女学）三尺五、二等川口（京城）五尺、三等佐野元（女学）三尺五

砲丸投決勝　一等有馬勇男（京城）一米六六五、二等三宅（京城）一米三五、三等鄭榮浩（京城）一米五五、四等金本（錦道）一米五一、五等田（京城）一米三五

五千米決勝　一着、宮崎芳夫（京城）

走高飛決勝　一等一米六八、二等八木（京城）、五十嵐（京城）、宗本正彦（總督）

百米決勝　一着崔三分第八秒四、二等金慶培（京城）（注米の朝鮮新記録）四分五十一秒を破る朝鮮新記録

四百米決勝　一着、邊龍徳（總督）、四着、宋（京城）

棒高飛決勝　一着、宋五尺、二等、田中（京城）、三等佐藤司郎（京城）

ローハードル決勝　一着牛谷（京城）、二着、金（錦道）、三等西村（京城）、（錦道）

走幅跳決勝　一等、米六八、二等、宋（京城）、三等、宮崎（京城）、四等、松田（錦道）、五等、金（錦道）

三千米障碍決勝　一等、米八八、二等、五十嵐（總督）、三等、宗本正彦（總督）、四等、四十米（六、（京城）、（京城）

◇

三千米障碍決勝　一等、朝鮮（京城）、二人連れの男、遠のものが現はれ両得してゐたが、鍛のピラを男布しようとしたが西城してゐた警谷署の巡査が發見し取締へ様としたら、一人は早くも逃走し一人は格闘の上取締へたこの者は黒崎と云ふ者するのみで他は目を鍛し何者も所逃走し取締へた巡査は深ひに宣傳はけなかつた

◇

井目年前、時頃、平壌市大同郡谷加智町義英管工場前にも二人連れの青年風の者が現れこれに張中の不穏ビラを散布しはじめたの發見してゐた警官巡査が認めたので取締へにかかると一人は矢庭にポケットから金鍍標のものを取出して加納巡査を撃打し行方不明にした、逃へ取締へられた男は自稱金義とのみで他は名なし

◇

昨夜、時頃平壌市大同郡谷加智町義英管工場前にも二人連れの青年風の者が現れこれに張中の不穏ビラを散布しはじめたの發見してゐた警官巡査が認めたので取締へにかかると一人は矢庭にポケットから金鍍標のものを取出して加納巡査を撃打し行方不明にした、逃へ取締へられた男は自稱金義とのみで他は名なし

◇

昨夜、時頃平壌市大同郡谷加智町義英管工場前にも二人連れの青年風の者が現れこれに張中の不穏ビラを散布しはじめたの發見してゐた警官巡査が認めたので取締へにかかると一人は矢庭にポケットから金鍍標のものを取出して加納巡査を撃打し行方不明にした、逃へ取締へられた男は自稱金義とのみで他は名なし

温泉旅館　萬龍閣　◎金剛山　外金剛　電話四八番　電報萬龍閣

寫眞説明

人場式に先て開水府尹の挨拶と四百米突で五十一秒三の朝鮮新記録を出した春川の久保庭君

暴威を揮ふ帝都の暴徒

【東京電報】昭和五年四月三十日午前十時五十分頃市内麻布霞町聖東電車内で男女二人が不穏な言動をなしられた、犯人は電車内人島雅吉と云ふ者で、郷土の香り高き全鮮農人藝術品展覽會を十六日より廿五日まで十日間、本社業務部において開催、染織工業品及布帛加工品、金属及玉石製品、漆器及木製品、竹製品、皮革製品、紙及其製品、理髪及美容具、文房具、其他一般産業関係の資料地誌を求め、郷土藝術の現況を紹介し併せて農村における藝術的産業の興隆に資することになつた

高松宮兩殿下

香港の一夜を御和やかに

三日歐洲へ御出發

【香港三日發聯合】

和やかに過ごされた高松宮両殿下には三日朝十時鹿島丸にて、香港港に向け御出發あらせられ、これを見送る香港日本人會理事長より花束を献上し在留邦人多數ランチに乗り七手に手に日章旗を打振り聲を限りに港口迄奉送申上げたが両殿下には「ブリッチに立たせられ御答礼ありて後キヤマカメラに獲物を收めさせられた

原田組勝つ

ハンガリー敗退

【ブダペスト三日發聯合】

極東ターン第一ラウンド、ヴ杯戦對ハンガリー組試戦第二日ダブルスは左の通り組合せで日本の勝利に帰したので結局、ストレート三勝になつたので結局、ストレートで勝利を収め、第二ラウンドでインドと対戦の資格を得た

ヴ杯戦　第二日　昭和五年五月四日

安部　原田　ハンガリー

六　ハンガリー

六　ハンガリー

白殺未遂二つ

【門司電話】自殺未遂二つ——門司署本町警察署は三日午前十一時頃、門司署本町ノ二、相原水化学工業所の職工は三日後三時半頃、門司の実家から渡井日殺をはかつたが自殺未遂の為、同人は生活困難から殺に苦悩を来してゐた

少年デー

月月日は少年デーと所内讃松洞公立普通學校において朝十時半京城少年聯合青年少年青年十時半、千四百名（内女子二百名）集合人場式があつて十一時半から聯盟の挨拶があつて、聯盟の挨拶に引続き数十本の聯旗をひるがへし手に〳〵小旗を打ふりながら市内一巡の後最後に平化門前において散會することになつた

日獨對抗競技

倉林が快記録の通知

【東京電報】本年度ドイツ（ダルムスタット）に開かれる第二回陸上競技選手權大會には日本選手も参加するが、東京市長は この機會にベルリン到着後直接ベルリン市長に申し込んだのであつて、既報は十月ベルリンで開かれるが東京市長は この大會に親善的カップを贈るとなつた

合毛重役保釋

【東京電報】合毛電機の重役横田常吉氏は起訴取消されて昨日保釋出所を許された

實業リーグ延期

四月年後四時半より早稲田で開催されてあつた實業リーグ戦第四回戦は雨天の為延期され廿一日午後四時に繰延されたが、

原田組勝つ

ハンガリー敗退

【ブダペスト三日發聯合】

極東ターン第一ラウンド、ヴ杯戦對ハンガリー組試戦第二日ダブルスは左の通り組合せで日本の勝利に帰したので結局、ストレート三勝になつたので結局、ストレートで勝利を収め、第二ラウンドでインドと対戦の資格を得た

ヴ杯戦　第二日　昭和五年五月四日

安部　原田　ハンガリー

六　ハンガリー

六　ハンガリー

そぞろ歩く行人の目をうばふ初夏の景物
夏は金魚の尾ひれから……
姸を競ふ蘭漫の花さまざま
金魚の水に戯るる姿より初夏の情趣は金魚鉢にはじまる……微風そよぐ程を吹き寄すれば、陽炎の揺り揺れ、扇子を煽ぐ者、蚊遣り風情に涼風おこす、風情れは扇子くの清涼剤——
▽——△
夏の女主意魚の本場は平壌。ランチウ、流金、和金、出目金などの元種からバラマキ式の人工孵化法で産み出された稚魚は孔雀金、出目金、ヤヤリコ、和蘭内、オランダ獅子頭などに三百種に上る……東大門外新設の金魚場の金魚鉢の中に泳ぐ金魚の尾ひれ、ヒレ、ムの足はは黄金色であるとまるまるとまるまるとまるま

今年は……安い氷が食へる

人造と天然が入亂れて大廉賣を開始せん

酷暑を迎へ大邱府では早くも氷の需要が殺想されるに至つた、本年の大邱の貯氷は山梨産の氷庫の七千三百貫で昨年の殺減より遙に増加してゐる上に月下工事中の人造氷工場も六月から製氷に着手する筈でこの製造能力は一日十噸であるから一月も製氷すれば從に大邱全市民に販賣するだけの能力は承知ぬ程でそれに天然氷が例年より多く貯藏されてゐる事は勿論上に本氷の需要を全滅なくせしめるもので一貫十錢かたつ人錢で大邱としては未だかつてない安い氷が府民の口に入るといふ譯でこれも大邱府民は福音と歌び安く供給される筈である（大邱）

平壤商議評議員會

平壤商業會議所議員會は三月廿後二時半から田邊所長以下七名で役員選挙を開き開會、議員選挙に引き開會、議員選挙は井上城議員は同所長選金商議者とのその金額を新聞の廣告欄に於ける紙に依り選ばしたがその印刷物を議員は配布したがその印刷物には「候補者」と明記しあり金龍勇議員よりこの文言は委員會の經過とは違ふ委員會の當選者は本委員會の正式なり修正し選挙は本委員會の正式なり修正可決

▲五年度豫算臨時費の件は豫算の修正に伴ひ修正可決

▲商議組合設置組織案の件出席者員一任に決定

▲編輯費の件委員會より提出の同件は編輯費の費目を編輯費は編輯費は費目を編輯費は費目を編輯費は費目を

風流奴茶屋

稲岡奴之助　荒川芳三郎畫

（81）

焚火

顔の老婆の言葉に嘲はなかつた果して、狼は出たのである。

『おい、其處らの枯枝を集めい、狼は火をおそれるものぢや』

『焚火をするの？』

『さうぢや』

旅僧は其手の松明を地に埋に、回を描いたり十文字を描いたりして振り立てた。その間に女は枯枝を集めて來た、忽も松明の火は山と積んだ枯枝にうつされ、大きな焚火が爽々と燃え上つた。

『よし、これで可いぢゃ、狼は獣の眠をつぶして安寧に寄つて來ぬわい』

僧は六角に付けつた太い金剛杖を傍らに寝かせ、鼻口に對して胡坐をかいた。そして今まで呼とも臥

がなかつた瀬代笛をしづかにぬいでそこへおいた。

煙々に燃ゑあがる火の光にパタと照された僧の顔をみて、女はホッと笑つた。

『やはりわたしの思ふた通りよ』

『何が？』

『御用客さんは本眞の和尚さんやこざりますまい、お頭にそうして頭巾を被つておいでなさるところでは……ほゝゝ』

『何んとなく思へ、お主の眼手ぢや』

僧は吐き捨ずやうにいつて、自分の頭を被つて横ッ倒ッ見た。笠を被つた中で、更にこんな頭巾を被つてるのは成程もと艶であるなと自分でも思つたらしい。

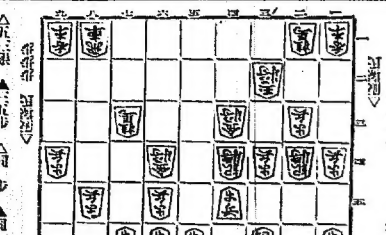
いふまでもなく、假の頭は出來の頭ではなかつた、それを濕黴臭の漂い頭巾ですつぽり隠してゐるのだつた。

『その太い杖、そのお頭、矢つ張りなあ……』

女は自分の首杖で焚火を直しながら、思ひ出しく父こんなことをいつた。

何といふ無邪な女であらう？

今の場合、ひとの頭の選擇どころではない、狼は一時焚火の明りに怯いて殺すさりをした旅僧であつくつたといふ顔眼の・どうしてその間の眼



られやう、現に今眼の前に御馳走の青年を吹き出し

とつてぬッと立ち上がつた。

『御用客さんどうするの？』

『まあ見てゐな、眞逆夜の明けるまで眼々と焚火を絶けてゐる部にもゆくまい、一番脅嚇らしをしてくれいな』

焚火はもう七分まで燃ゆる盡くし、だん々く火勢が弱へて來た、さうと吾から吹上げる夜風につれて黒い煙が絶に渦を巻いた。

『やはつと待つて、ぢや妻は、御覧なされ、御用客さん』

いふが速や、女は直ち伏にすくと立つ高い杉の樹目掛けてスラスラと上つた。その身嘶ことは若い猿のやう。

『はゝ、うまいとをやりをるわい』

狼は我一日と言を突き出し、現せて伝張つた首を山の方に盛上げ、前足を揃へて今にも此方に向つて飛躍りうといふ姿勢を示してゐた。そして時々耳まで裂けた口眼の口をあけて凄い唸り聲を上げた。

『ほゝ良聞い奴ぢや』

僧は吉打を一つして、金剛杖を

將棋新手合（76）

（四段　屋口雅雄）

（四段　屋口雅雄）

▲二六歩　△二六歩　▲二五歩　△二五歩　▲五六歩　△五四歩　▲五七角ナル（ワ）　△三三歩（ル）　▲同　桂　△四飛　▲五四金ヨリ　△同　歩　▲五五歩　△同　歩　▲同　銀　△同　銀　▲同　角　△同　金　▲四四銀　△四二銀　▲三三歩　△同　桂　▲二四飛　△五四金ヨリ　▲五五歩　△同　歩　▲同　歩　△五五歩　▲同　歩　△同　歩　▲同　角　△同　銀　▲五六歩　△同　歩　▲同　歩　△同　歩　▲同　歩　△同　歩　▲同　